

町の人口	
世帯数	1,606
人口	6,962
男	3,404
女	3,558

広報かわぐち

No. 21
 発行所 川口町公民館
 印刷所 山勝堂印刷所



青少年研修センターで語り合う若い仲間たち

体育協会の動き

雪も消えはじめ、グランドの土も見えて、いよいよスポーツの季節の到来です。川口町体育協会では、発足二年次を迎え、大きく発展しようとしております。加盟団体も二団体増加し、町民のスポーツへの参加が大きく拡大しています。町教育委員会と連携をとりながら、スポーツで豊かな町づくりをすすめてまいりたいと思います。(川口町体育協会事務局)

▽バドミントンクラブ 練習を開始!!

バドミントンクラブ(代表山田文信)は毎週木曜日、福祉センターにおいて、午後五時三十分～午後七時半まで、練習を行なっています。どなたも気軽に参加されますよう、おねがいいたします。中学生以上の方々にも基礎的な指導をいたします。父兄の方々も理解をいただき、体力づくりをすすめてまいりたいと思います。

▽柔道スポーツ少年団 活動を開始、毎週金曜日

柔道会(堀沢誠会長)では、小学生を対象に、スポーツ少年団として、柔道の練習会及び、仲間づくり、体力づくりを行ってまいります。会場は福祉センターで毎週金曜日午後七時～八時までです。青少年の健全育成のためにも子弟を積極的に参加させていただけますようおねがいいたします。なお、ケガ等については体育協会でスポーツ安全会の加入をすすめておりますが、柔道会では全員入会をさせておりますので、練習中のケガについては万全を期しております。参加申し込みは体育協会事務局まで(教育委員会)おねがいいたします。

5月12日から
5月21日まで (10日間)

春の全国交通安全運動

。子どもと老人の事故防止
。自転車のりの事故防止
。家庭での注意・指導の励行

▽春季排球大会開く!!

排球協会(中林精二会長)では、四月二十日、福祉センターにおいて、九人制バレーボール大会を行います。女性三名以上を含む九人をチームとして簡易バレーボールの規則で行います。なお、春の大会、秋の大会、審判講習会などの年間計画もありますので、是非、多勢の方々からバレーボールに親しんでいただきたいと思います。



広報メモ

▽新学期が始まりました。可愛らしい一年生の登校はほほえましいものですが、交通事故から守りたいもの……です。

▽広報かわぐちは五十年前から月刊となります。四月は町長の所信表明で増頁となりました。毎月二十日に発行いたしますが、町民のみならずからのおたより、ご意見、ご希望がありましたら、町公民館までお送りください。

▽西倉橋の開通にともない岩出原の岡村健次さんから貴重な写真及び短歌をご投稿いただきました。

▽今月から数回にわたってくらしの豆知識として、消費者の立場でコラムを設けました。

「若き友へ」

人間はただひとり生きるものではない。
自己にめざめ、道を求めるもの、すべて先師や同時代の人のたすけによる。

良き読書、良き師はむろん大切だが、ともに遊ぶものとして友人の影響は実に大きい。

友情とは共に道を求める者同志がおたがいに求めあぐんで、そのなやめる心をうちあけあうそういう心と心の結合をいうのである。

(亀井勝一郎)

所信表明

昭和五十年三月十一日三月定例議会にて



川口町長星野輝政

本日ここに、川口町議会の三月定例会を招集して、昭和五十年年度予算並びに関係議案を提出するにあたり、私の所信を申し述べ、町民各位のご理解と協力をお願い申し上げます。

私は、年頭において町民のみなさんにごあいさつ申し上げましたとおり、就任以来、調和と均衡のとれた明るくて豊かな福祉町の実現を基本理念に山間へき地をかかえ、平坦地の極めて少ない本町の立地条件とその体質改善を町政運営の要諦として各般の施策を推進してまいりましたが、今日その成果も逐次実現いたし、あるいは実現の段階にいたり、大きく町勢の上へ前進を図り得たものと確信いたしております。

てきました。引き続きとられた総需要抑制策等の効果が実態経済面に浸透するにともない、最近に至り物資の需給は、ほとんど緩和し、物価もある程度鎮静化の方向に向かいつつあります。しかしながら、石油をはじめとする資源エネルギーの国際的な制約の増大と国内における立地環境問題に加え、なお根強いコスト上昇要因を反映し予断を許さない物価の動向など、インフレと不況が交錯するという極めて厳しい状況下にありますので、従来のような高度成長は再び期待し得ず、その経済運営の基本的態度は、静かで控え目な成長を旨とする必要があるとされております。

さて、ご承知のとおり、わが国の経済は、昭和四十八年末の石油危機以降、物価の高騰、物資需給の逼迫という異常な事態を経験したしております。

て、充分検討を重ねてまいりる所存であります。又、学校教育とともに重要視しなければならぬのは社会教育であります。今日、科学技術の目覚ましい進歩とともに、物質文明の発達は、とどまるところを知らず、日常生活を見渡しても交通の利便など往時に比較すれば、まさに今昔の感があります。しかしながら、一方では、社会経済の著しい変容の中で核家族や価値観の多様化により、個人の心は喪失をきたし、次第に社会連帯感や責任感の欠けが移り変わらうとも地域社会を豊かな人間社会として形成していく根拠は、そこに住む人々の心情の温かさや社会連帯感こそ求められるものではないかと考えております。

住民税及びガス税の軽減を行うとともに、辺地、過疎を除く地方債の増加を抑制し、経費の重点的配分を図り、支出の効率化と節度のある行政の運営を基本として策定されているのでありまして、明年度における本町の財政は、景気の先行き不安と、これら一連の国の施策の影響を受け、町税及び地方交付税等一般財源の伸長が従来のように期待できないのに加え、さきに行われた大型給与改定による人件費の膨張という悪条件の中において、住民の生活関連社会資本の整備や、福祉の充実にかかる行政需要は、益々高度化し、累増の一途にあり、収支均衡の見通しは、実に楽観を許さないのであります。

報酬・給与
先ず最初に、基本的事項であります。特別職及び一般職に対する報酬並びに給与に関する措置について申し上げたいと存じます。ご承知のとおり、人事院の勧告に基づいて昨年末には職員給与改定を実施いたし、これと併行して先般議会議員に対する報酬額につきましても、これを改定いたしましたところでありまして、これらの措置は、他の非常勤の特別職の職員に対しても当然考慮されなければならぬ問題でありますので、隣

接市町村の状況あるいはその職務内容等を客観的に判断いたしまして、今回、全面的に改定することにした次第であります。又、費用弁償額につきましても、社会情勢に対応して若干引き上げることが相当であると認め、議会議員をはじめ、非常勤の特別職全員にわたり、これを引き上げることとし、あわせて非常勤の特別職の職員に対する給与につきましても、その額が適正であることといたしまして、自らが当事者であることからして、とかく社会的批判の対象となり得るので、今後は、良識ある第三者にその額の決定を諮問いたすべく、新たに特別職報酬審議会を設けることにいたしました。又、ご承知のとおり、現行の給与制度においては、一般職の職員に対しては、年間一・二か月の勤労手当が支給されますけれども、非常勤の特別職の職員については支給の対象となっておりませんので、本県並びに各市町村におきましては、その手当額には達しないけれども、おおむねこれに見合う額として期末手当算定の基礎額を増額いたしております。よって、本町におきましても、これらの措置にならうことといたし

たほか、簡易水道事務に従事する職員に限り、職務の実態に照らし、特殊勤務手当を若干引き上げるとともに、更に職員の給与費につきましては、明年度においても人事院の勧告が予想されており、その一部が地方交付税に算入される見込みであります関係上、前年度同様義務的経費の財源確保として八パーセントアップ相当額を本予算に組み入れた次第であります。

統合校道路改良・社会福祉

次に、本予算の中核であります、統合中学校の建設及び道路改良等社会資本の整備と町民福祉の充実について申し上げます。申すまでもなく、教育は、福祉と並んで最も重要視しなければなりません。明治の先覚者が教育を重視してくれたおかげが今日に及んでいることに思いをいたせば、現代のわれわれに二十世紀の子孫のためにも教育に力を注がなければならぬ責任があります。従いまして、私は、本町の実態にかんがみ、先ずもって中学校の統合を行うべきであるとして、その建設に着手いたしましたのであります。が、本事業につきましては、財源の調達をはじめ、あつちの処分方法など多くの問題をかかえておりますので、町勢将来の展望に立っ

て、充分検討を重ねてまいりる所存であります。又、学校教育とともに重要視しなければならぬのは社会教育であります。今日、科学技術の目覚ましい進歩とともに、物質文明の発達は、とどまるところを知らず、日常生活を見渡しても交通の利便など往時に比較すれば、まさに今昔の感があります。しかしながら、一方では、社会経済の著しい変容の中で核家族や価値観の多様化により、個人の心は喪失をきたし、次第に社会連帯感や責任感の欠けが移り変わらうとも地域社会を豊かな人間社会として形成していく根拠は、そこに住む人々の心情の温かさや社会連帯感こそ求められるものではないかと考えております。

統事業を優先として、これに新規事業を重点的におこなって大巾な予算投入を図った次第であります。が、更に国道における歩道設置の問題並びに県道の整備改良あるいは河川改修、治山治水等の公共事業につきましても関係機関に対して積極的に働きかけ早期実現を図ってまいりる所存であります。

産業振興
次に、産業の振興等について申し上げます。先ず、農業については申し上げます。農業は国民食糧の確保という基本的な役割に加えて、自然生態の循環を通じて生産を営み、国土と自然環境の保全という役割も果たしております。その役割は、世界的に食糧の需給逼迫という現状からいまして、一層重要性を増しております。従いまして、農業の中核的な担い手が定着できるように環境をつくるため、郷土の文化的、伝統的な保全に配慮しつつ、その環境の整備を図ることが基本的に最も重要であると存じます。従いまして私は、本町の現状と国県の施策を充分見極めながら、より積極的に取り組んでまいりる所存であります。

へき地豪雪対策
次に、へき地豪雪対策について申し上げます。所得格差の是正と過疎現象からの脱却は、へき地の開発と宿命的な豪雪の克服なくしては考えられないのであります。よって、私は、へき地道路の整備をはじめ、除雪並びに消雪に要する経費につきましては、特段の意を用いた次第であります。が、更に消雪機能充実のため、その水源確保につきましては、今後充分検討してまいりる所存であります。

防災対策等

次に、防災体制の充実強化等について申し上げたいと存じます。近時、社会構造の急激な変革に伴い、消防活動は、予防警察と防火管理の徹底並びに危険物の保安確保、あるいは救急体制の整備など益々複雑化しており、このため、団員の教養訓練等による資質・技能の向上は勿論、施設の強化充実が極めて重要であり、又不慮の災害に遭遇した方々の救済措置につきましても配慮の必要があります。従いまして、明年度におきましては、前年度に引き続き、ポンプ付横断車の増強を図り、更に防火用水滴、器具格納庫及び無線の設置等に一段と意を用いるとともに、新たに、条例をもって自然災害の被災者に対する救済措置を講じた次第であります。

又、交通事故の絶滅は、人命尊重の見地からも寸時もゆるがせにできない問題でありますので、今後共関係団体等を通して、より一層積極的にその対策を推進してまいり所存であります。本予算におきましては、前年度に引き続き、ガードレールの設置等を主体に可能な限り意を用いた次第であります。

特別会計

以上、重要施策に対する私の考え方と予算の概要について申し上げ

ましたが、これらの方針の下に編成いたしました昭和五十年一般会計予算は総額十億六千七百六十五万五千円と相成りました。この財政規模は、前年度当初予算に比較いたしましたら、五・一パーセント増という実大中伸長となつたのであります。なお、本予算は前年度同様、予備の困難なもの、又土木費における公共事業負担金及び職員給与費などを除いて、通年の性格をもつものとした次第であります。本予算に組み込まれたことになったこれらの経費につきましては、消費的経費の削減と同時に町税及び地方交付税を主体に引き続きまいる所存であります。引続き申し上げたいと存じます。特別会計の予算につきましては、これまで申し述べました一般会計の予算と同様の方法によるものと、その設置目的からいたしまして、独立採算性と企業努力の基本にのっとり、編成いたしましたのであります。

の問題などからいたしまして、現行制度の抜本的改善が必要であり、明年度の本会計は、現行保険料の下では著しく収支の均衡を欠くこととなり、運営は、極めて困難の実情にありま。

従いまして、一般会計において、やむを得ず保険料を現行に比較いたしましたら、おむね二・七パーセント相当額引き上げることになった次第であります。本件につきましては、制度の改善とあわせて、極力その負担を軽減すべく関係機関を通じて今後共、強力に因果に働きかけてまいる所存でありますので、何分のご理解を賜りたいと存じます。なお、保険料の引き上げに対応して、任意給付であります、助産費及び葬祭費の引き上げを行うとともに、財政運営の円滑に資するため、基金の増額を図ることいたしました次第であります。この結果、本会計の予算総額は、一億六千二百八十八万八千円と相成り、前年度当初予算額に比較いたしましたら一七・七パーセントの伸長となりました。

次に、簡易水道会計について申し上げますと、本会計は、需用の増加にともない、東部簡易水道における施設の充実並びに本支管の延長等を主体に給水の万全を期するべく所要の措置をいたした次第であり、本会計の予算総額は、四千万九千九百九十九円と相成り、前年度当初予算に比較いたしましたら、一三・六パーセントの減となりました。その原因は、前年度東部簡易水道の増補改良事業を実施いたしました関係からであります。

次に、ガス事業会計であります。本会計におきましては、漏洩の防止に最重点を置くとともに、需用の増加に対処すべく供給管の延長等に対し意を用いたのであります。この結果、予算総額は、六千五百四十七万五千円と相成り、前年度当初予算に比較いたしましたら、一三・八パーセントの伸長となりました。

次に、農業共済会計について申し上げますと、本会計は、前年度同様補償の充実を図るため、水稲及び蚕繭に対する共済金額の引き上げを行うとともに、水稲病害虫の防除対策等を主体に措置いたしました次第であります。この結果、予算総額は、二千四百四十七万九千円と相成り、前年度に比較いたしましたら、二・三パーセントの伸長となりました。

以上、特別会計について申し上げますが、本町の一般会計と特別会計を合算した予算総額は、十三億五千四百七十八万一千円と相成り、前年度当初予算額に比較いたしまして、三億九千四百六十七万四千四百一十円、四一・一パーセントの増となった次第であります。

私は、本予算を議会に提出するにあたり、町勢の無限の発展を念願いたし、自らを厳しく戒め、誠心誠意、渾身の努力をいたしてまいる決意であります。

なお、本定例議会には、政令の改正にともなう、町営住宅条例の一部改正、露店営業に関する露店市場管理条例の一部改正、町道路線の認定、一部事務組合等の規約変更及び昭和四十九年度補正予算につきましても審議をお願いすることにしたのであります。

各位の絶大なるご理解とご協力をお願い申し上げます。私の所信表明を終わりたいと存じます。



昭和五十年 社会教育計画

四月十八日、社会教育委員会に於いて、公民館をはじめとする社会教育の推進について、左記のよう方針と重点、努力点、事業計画が建てられました。

一、基本目標

- (一) 個人の教養を高め、社会的連帯感をつくる
- (二) 文化的活動を高め、豊かな創造を推進させる。

社会教育関係事業実施計画

- 一、行政関係
 - 社会教育委員会
 - 文化財調査審議会
 - 公民館運営審議会
 - 地区館長会議
 - 社会教育関係者研修
 - 社会教育指導員設置
 - 青少年意識生活調査
- 二、青少年関係
 - 新成人講座
 - 成人式
 - 青年自由大学
 - 青年研修会
 - 郡青年県外研修
 - 青年団体育成
 - 青少年地区懇談会

二、基本方針

- (一) 造力を養う
- (二) 社会に適應できる精神力と健康な身体を養う
- (三) 人間性の回復を中心とし、世代間相互の理解を深め、個人の教養と社会的連帯意識を高めるために次の三本の柱を立てて社会教育行政を推進させる。

三、重点目標

- ① 指導者の質の向上を図る
- ② 文化団体等のグループ育成
- ③ 社会体育の推進

六、社会体育関係

- 社会体育委員会
- 体育指導委員の研修
- 体育指導委員の研修
- 町民ハイキング
- スポーツ教室
- オリエンテーリング
- 町民野球大会
- 夏季体育祭
- 小千谷・川口駅伝
- 町民野球大会
- 冬季体育祭

魚沼地区特別養護老人ホームについて

現在大和町の八色原に建設されている「魚沼地域特別養護老人ホーム」は、六十五才以上で身体が不自由なため、毎日の生活に困っているお年寄りの方々に利用していただく「老人ホーム」です。

みなさんの近所にも、中風等で身体の不自由になり困っているお年寄りの方がおられる事と思われ、そういう方々をお世話するために、小千谷市・北魚沼郡南魚沼郡の市町村で相談し、収容人員百名、鉄筋コンクリート二階建の建物が総工費三億七千四百万円と相成り、昭和五十年十月完成を目標に工事が進められております。

この「老人ホーム」には医師、生活指導員を配置し、看護婦は入所された方々の健康管理にあたり、寮母は毎日の生活の介添えをします。付添いの必要はありません。

又すぐ隣には、大和町立病院も建設されることになっており、入所中の方々の身体状況に応じたりリハビリテーションを行ない、一日も早く家庭に帰って普通の生活ができるようになっていただくことに努力しております。

入所申請、入所中の費用負担については家庭の状況に応じて福祉事務所決定されることになっておりますが、くわしいことは市町村役場担当係にご相談ください。



総括表

会計別	50年度 予 算 (A)	49年度 予 算 (B)	比 較 (A) - (B)	(A) (B)	
一 般 会 計	1,061,765	697,841	363,924	152.1%	
特 別 会 計	国民健康保険	162,888	138,343	24,545	117.7
	簡易水道事業	40,179	46,503	△6,324	86.4
	ガス事業	65,470	57,529	7,941	113.8
	農業共済事業	24,479	19,895	4,584	123.0
	小 計	293,016	262,270	30,746	111.7
合 計	1,354,781	960,111	394,670	141.1	

※ ガス事業は支出予算を計上

50年度おもな事業

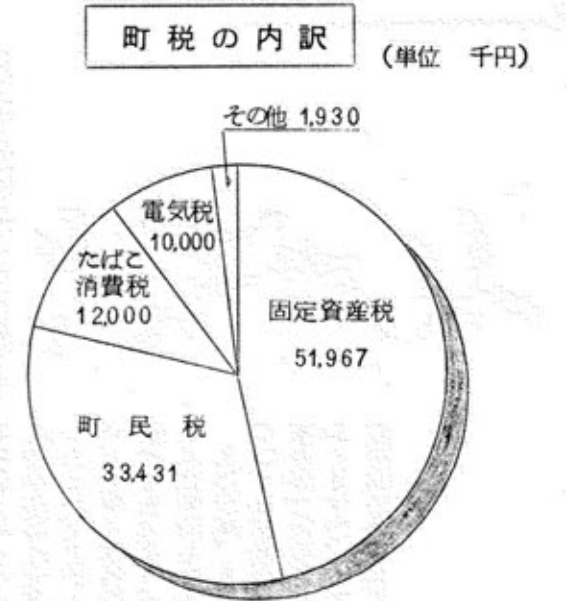
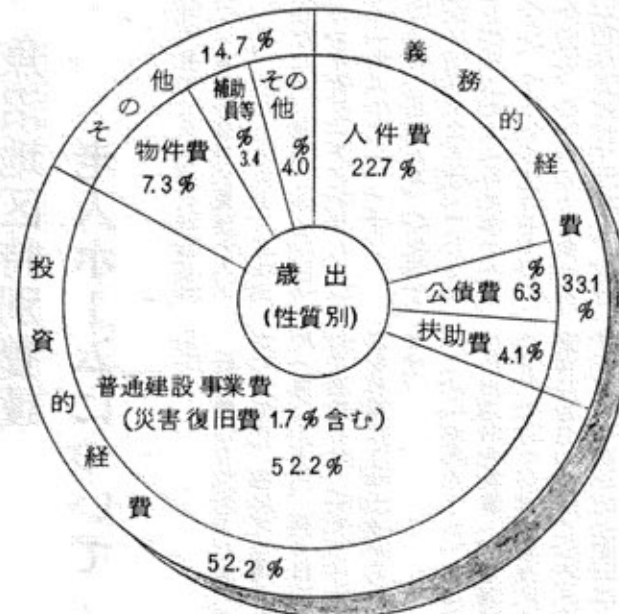
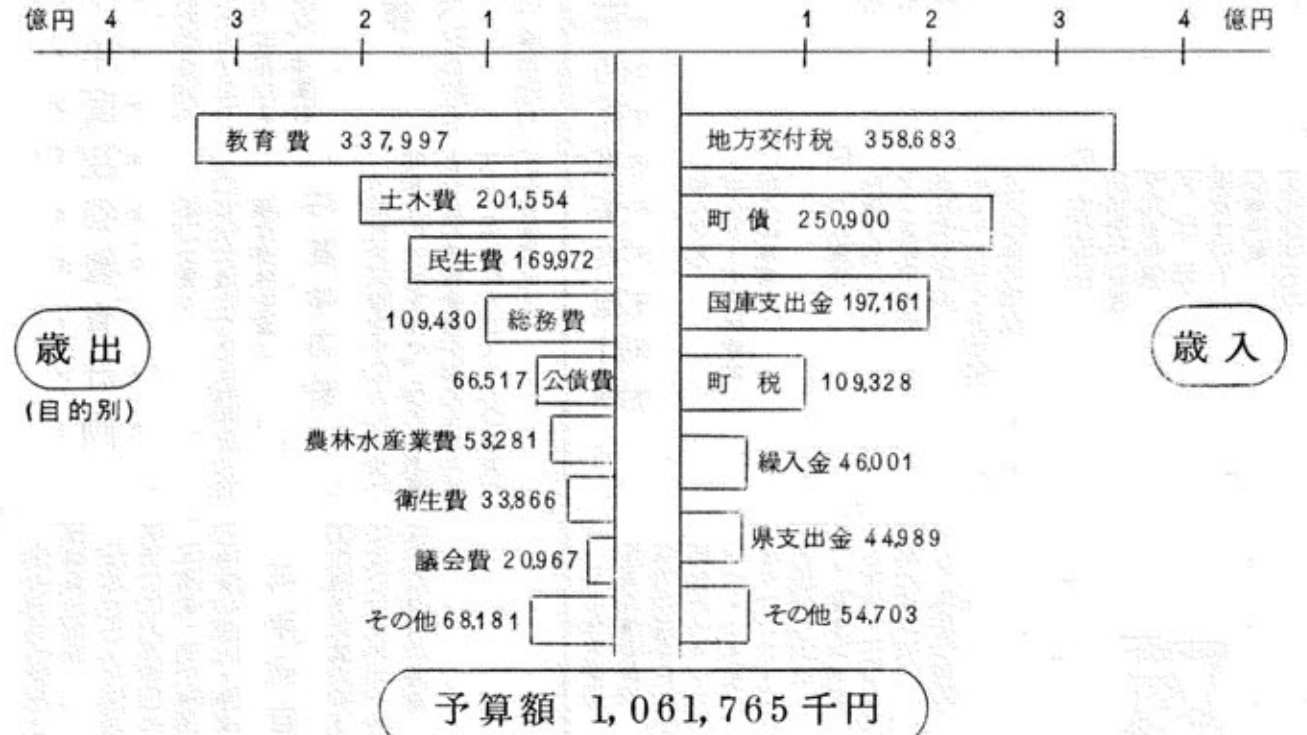
事業名	金額	事業名	金額
町勢要覧作成	1,000	和南津地区用水路改良工事	5,600
重度心身障害者医療費扶助	1,300	国土調査事業	12,670
老人家庭奉仕員委託料	2,995	道路維持修繕工事	20,388
老人医療費扶助	19,853	道路新設改良工事	153,078
老人居室整備資金貸付	5,000	消雪パイプ布設工事	8,400
児童手当	11,520	消防器具置場建設工事	3,518
保育所建設設計委託料	1,000	防火用水溜建設工事	3,098
保育所建設用地取得造成	56,876	小型消防ポンプ付積載車購入	5,000
妊産婦・乳児医療費扶助	2,967	堀之内高校建設費寄附金	22,999
山ノ相川団地内道路舗装工事	55,333	統合中学校建設工事	269,834

昭和50年度予算

一般会計

10億6千万円

(単位 千円)



5370人!!

あなたはこの中に入っていますか?

— 50年度交通災害共済組合加入者しらべ —

交通事故で七日以上お医者さんの治療を受ければ、この共済組合からの見舞金が支払われます。この制度が始まってから七年がたちました。毎年加入する人のかずはふえておりますが、またなかには「おれはだいたいようが」といって加入しない人もおります。

年間の掛金はわずか350円ですから家族全員が万一にそなえて加入してください。

交通事故はふえるばかりで、人ごとという安心できません。350円をお守りと思つて加入をおすすめします。

このお守りは保障があるのですから。ことしは部落別に加入状況のよいじゅんに掲載いたしました。まだ加入の手続きのすんでいない場合は早く役場(交通安全対策室)で手続きをしてください。

順位	部落名	加入率
1	八郎場	100
2	岩出原	99
3	下村	98
3	相川口	98
4	竹田	98
5	中新田	95
6	中山	92
7	荒屋	92
8	長坂	91
8	西倉	90
8	相川三	90
9	峠	90
9	山ノ州団地	89
10	新敷	89
11	相川一	86
12	原新田	84
12	大谷内	83
13	牛ヶ首	81
13	川口六	81

順位	部落名	加入率
M	上河原	79
15	前原	77
15	野田	77
16	武道窪	77
16	牛ヶ島	75
17	川口四	75
18	川口一	74
18	荒谷	73
19	小和北	73
20	川岸	72
21	貝ノ沢	71
22	川口三	70
23	小高	65
23	川口二	63
24	川口五	63
25	相川二	60
26	大形	59
27	木沢	58
28	川口七	57
29	川口八	56

あなたのための消費者行政

消費者保護は、国民のひとりひとりの暮らしをより豊かにするために、欠かすことのできない重要な行政課題です。消費者保護のための行政は、たいへん広範囲にわたって行われます。生命や身体への危害の防止はもちろん、計量、規格、表示などを正しくしてまちがいのない買物ができるようにすること、公正で自由な企業間競争をさせること、消費者の啓発と教育、消費者の苦情や相談に応じ、またその改善に反映させること、などです。

そこで今回より賢い消費者と「豆知識」欄を設けました。どうぞくらしのなかに活用してください。

たとすれば不当表示になります。架空かどうかの判断は、原則として公正取引委員会が決めたと「市価」「希望小売価格」「自店旧価格」の定義に合致しているかどうかで決めます。この定義に合致していないものであれば不当表示になります。チラシなどに「一番多く使われている」「自店旧価格」の定義は、耐久消費材は三ヶ月、季節性の強い商品は一ヶ月以上その店で売れる意志をもってつけていた価格のことです。一週間くらい前に売れる意志もないのに千円とつけておいて「自店旧価格千円を五百円」と表示する場合は、原則として「希望小売価格」の定義に合致していることが必要です。「希望小売価格」はメーカーや卸売業者など、そのチラシを出した販売店以外の者がつけた価格であり、その希望小売価格があらかじめ消費者に公

くらしの豆知識

チラシの価格表示

私たちの家庭に配られるチラシや新聞広告のなかに「自店旧価格千円を五百円」とか「メーカー希望小売価格の五割引き」「市販の半額」といった表示をよく見かけます。「千円を五百円」という表示を二重価格表示といいますが、この千円がたまたまにつけた価格ですと私たちに誤った情報を提供し、正しい商品選択を妨げることとなります。公正取引委員会では、悪質な業者から消費者を保護するため昭和四十四年に不当表示防止法について「価格表示に関する基準」を決めました。これにより「千円を五百円」といった表示をする場合、千円が架空の価格

表されていることが必要であり実際の取引に用いられると認められる価格であると定義づけされています。公表とは、新聞とかテレビで発表すれば公表したことになりませんが、販売店以外の者がつけた価格ラベルを消費者の見えやす

町内小・中学校の教員異動

- (転出)
- 宮 温校長 退職
 - 岡元甲司郎 中里・田沢小
 - 内山 秀次 広神・下条小
 - 中沢 朋子 堀之内・堀之内小
 - 本間 儀一 大和・浦佐小
 - (田麦山小)
 - 籠島 幸 新潟・割野小(校長)
 - 桑原 享子 湯之谷・井口小
 - 小林 稔 広神・滝之又小
 - (木沢小)
- (転入)
- 吉田 福恵 津南・津南原小(校長)
 - 藤井 喬 長岡・桂小
 - 清水 明 東北中

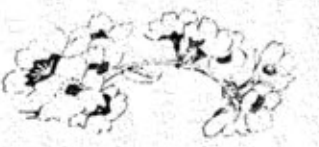
西倉橋の開通に寄せて

〇人々の願いをこめておおらかに
西倉の橋今渡り初め

〇西の倉開いて今日は新田と
更に近づく明日の掛け橋

〇亡き友とカメラに収めしこの渡船
遠き昔い思い出となる

(注) 亡き友は岡村晋中林音次郎の両君



- (木沢中)
- 笠井 博 小千谷・小千谷小
 - 並木 優子 新採用
- (川口中)
- 渡辺 寿 長岡市指導主事
 - 秋山 能夫 長岡・東北中
 - 星野 正一 大和・大和中
 - 小田 艶子 湯之谷・湯之谷中
 - 福島 正 新採用
 - (田麦山中)
 - 佐藤 勝治 十日町・吉田中
- (木沢中)
- 小黒 弘 川西・仙田中
 - 今井 学 見附・葛巻中
 - 駒村 真 新採用

会員募集中

小千谷川口ユースホステル会

「ユースホステル」……耳なれた言葉、それでいて何か遠くにあるような感を受ける人も多いことと思います。ユースホステルは財団法人ユースホステル協会によりつくられた宿泊施設で、近くには六日町・柏崎などにもあり、少年連の旅行から家族旅行まで、日本全国どこでも格安の料金で利用できます。

旅をして、多くの人々に会い、そして語り、楽しい人生をみつつけようではありませんか。

連絡先・田麦山前原 大淵 八郎(有・一三〇・一九)

田麦山大谷内 山信利(有・三二・一八)

社会教育委員関係委員の異動

公民館活動を推進される方々、特に地区館長の任期満了に伴い、次のように各地区館長が任命されました。又、公民館運営審議委員に一部次のように異動があらまし

- 地区館長
- 和南津地区館長 喜多村 隆
 - 中山 古田島 莊市
 - 東部 関 鹿之助
 - 西川口 山田 英夫
 - 牛ヶ島 丸山 聖浄
 - 相川 阿部 浩衛
 - 木沢 小林 三千三
 - 田麦山 大淵 継縁
- 公民館運営審議委員
- (新)
- 依山 精治 宮 温
 - 鈴木 貞夫 籠島 幸
- (旧)
- 体育指導委員
 - 佐次 登子 南派儀平治
 - 山田 文信 山田 智子